

学部 / 看護専門領域 / 看護の発展

科目コード：120508

地域精神保健看護論 Community Mental Health Nursing

担当教員	谷本千恵				
実務経験					
開講年次	4年次後期	単位数	1	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	15		
Keywords	地域精神保健				
学習目的・目標	【目的】 個人、家族、集団に対して精神障害の発生の予防、精神の健康の保持及び増進に貢献し、地域住民のメンタルヘルスの向上を図ることを目的とした地域精神保健活動において、看護専門職として発展的な役割を担うことができる能力を育む。 【目標】 1. 地域精神保健活動に関する基本的な考え方や諸外国の取り組みについて理解できる。 2. 日本の地域精神保健システムについて理解し、課題と今後の方向性について考察できる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	オリエンテーション、地域精神保健（community mental health）とは				
2	わが国の地域精神保健システム				
3	地域精神保健活動の実際（1）				
4	地域精神保健活動の実際（2）				
5	諸外国の地域精神保健システムについて（1）				
6	諸外国の地域精神保健システムについて（2）				
7	精神病院を廃止した国イタリアの実情				
8	まとめ				
教科書	授業の中で随時提示する。				
参考図書等	学習の進行に合わせて紹介する。				
評価指標	授業回数の2/3以上の出席者のみ評価対象とする。 授業態度 20％ レポート 80％				
関連科目	すべての科目				
教員から学生へのメッセージ	精神看護学の対象は健康な人から精神疾患・障害がある人まで幅広く含みます。地域精神保健看護論ではさまざまな発達段階や生活の場にある人々の精神保健上の問題に注目します。				